

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年4月11日

「本邦の特発性間質性肺炎 (Idiopathic interstitial pneumonias: IIPs) における肺組織への IgG4 陽性細胞浸潤の実態と臨床データとの関連についての検討」に関する臨床研究を実施しています。

公立陶生病院医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	本邦の特発性間質性肺炎 (Idiopathic interstitial pneumonias: IIPs) における肺組織への IgG4 陽性細胞浸潤の実態と臨床データとの関連についての検討
所属(診療科等)	呼吸器・アレルギー疾患内科
研究責任者(職名)	近藤 康博
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年3月31日
研究の意義、目的	IIPs の方の肺組織に、実際に IgG4 陽性細胞の浸潤がどの程度あり、その程度がどのように臨床データと関連するか明らかにすることを目的とした研究で、IIPs の予後予測と病態解明に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2009年4月1日から2014年3月31日の期間に当院、および共同研究機関で IIPs について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、画像所見、外科的肺生検を行った組織など。
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	郵送、電子的配信等により提供を受けます。
研究方法	各症例の肺組織における IgG4 陽性細胞浸潤の程度を評価し、先行研究 (IIPs における臨床・画像・病理を含むデータベースの構築と臨床疫学的検討で収集した臨床データとの関係性の有無について検討します。
研究代表者	公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科 研究責任者: 近藤 康博
問い合わせ先	公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科 山野泰彦 電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。